

技術情報シート

1. 技術の名称	廃棄物の堅型高速回転破砕機
2. 技術の内容	廃棄物専用開発された破砕機で、広範囲の廃棄物に対応でき、以下の特長を有する。 ・自然落下を利用したシンプルな構造で付帯機器が少なく省エネルギー。 ・高速回転により大量の排出気流が発生し、爆発事故の原因であるガスが滞留しにくく安全。 ・スイッチで回転方向を変えられ、ハンマー、ライナーの両エッジを均等に使用でき省力化。
3. 技術の概要	【技術の目的・用途】 素材が複合した廃棄物のリサイクルには、選別前に破砕処理が必要である。本破砕機は省エネルギーで安全な破砕が可能で、メンテナンス性も高い。 【技術の特長】 ＜シンプルな構造で省エネルギー＞ 上部から投入された廃棄物は、コーン部を自然落下しながら順に細かく破砕される。このため、定量供給や嵩張るごみの事前破砕、減容を目的とした供給フィーダが不要。さらに、水平に排出するため破砕物を受け止める振動コンベヤも不要。したがって、付帯機器が少なく省エネルギーである。 ＜高い安全性＞ 破砕機の爆発原因として圧倒的に多いのが、機内に滞留した可燃性ガスに引火し、爆発に至るケースである。本破砕機は、高速回転するハンマーが大量の排出気流を発生し、機内換気が良く可燃性ガスが滞留しにくく安全である。テレビカメラで機内監視が可能で、破砕状況の把握と火災等の異常の早期発見による安全な運転管理ができる。 ＜高いメンテナンス性＞ 本破砕機は、スイッチひとつで回転方向を変えることができる。これにより、ハンマー、ライナーの左右両エッジを均等に使用でき維持を省力化。 【実績】 日本国内にて堅型高速回転破砕機を備える破砕選別施設を 100 件以上建設。 【価格又はその問い合わせ先】 住所: 〒140-0002 東京都品川区東品川 3 丁目 15 番 10 号 極東開発工業株式会社東京本部 環境事業部営業部 伊 東 和 剛
4. 技術の分類	
①用途分類	都市ごみ処理、産業系廃棄物処理、リサイクル(マテリアル)
②対象廃棄物	建設廃棄物、家電製品、その他(粗大ごみ、複合ごみ)
③提供役務	機械・機器販売(機械)、技術提携・供与
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	中国、韓国、ASEAN 加盟国
6. 検索キーワード	破砕機、破砕、ハンマー、複合物処理、素材選別、前処理、爆発、省エネルギー、省力化
7. 問合先窓口・担当者	住所: 〒140-0002 東京都品川区東品川 3 丁目 15 番 10 号 極東開発工業株式会社東京本部 環境事業部営業部 伊 東 和 剛 URL: http://www.kyokuto.com/



図. 極東・トレマッシュ 72 型破砕